

国土交通省 | 天竜川上流河川事務所



DATE: 平成30年7月4日

国土交通省 天竜川上流河川事務所

- 件名** 大鹿小学校の児童を対象に砂防工事の現場見学会を実施しました
- 概要** 天竜川上流の支川は、我が国でも有数の急流河川であり、これまでも大量の土砂を流出し、伊那谷周辺では「三六災害」をはじめとして、土砂災害が発生してきました。
そのため、当事務所では、常日頃より土砂災害による被害の防止、防災知識の普及、警戒避難体制の整備を推進しています。
7月3日に別紙の通り大鹿小学校の児童が砂防現場を見学しましたので、情報提供いたします。
- 資料** 資料1：大鹿小学校現場見学会 詳細行程表
資料2：実施状況
※写真等のデータについては、ご連絡いただければ提供いたします。
- 解禁** 指定なし
- 同時配布** このお知らせは、飯田市役所記者クラブに配布しています。
- 問合せ先** 国土交通省 中部地方整備局 天竜川上流河川事務所
小渋川砂防出張所長 岡本 明
TEL：0265-39-2301 携帯：090-2644-1883
E-mail:okamoto-a85aa@mlit.go.jp

着	発	場所	行動	目的	現地状況等
—	9:00	大鹿小学校	・出発		
9:05	9:35	砂防ステーション	・挨拶・事業説明:5分 ・ビデオ学習:15分 ・模型を使った説明:5分 ・トイレ等:5分	・「砂防ってなに？」を使用し、砂防事業の概略を理解してもらう ・昭和36年の災害で、大鹿村がどのような被害を受けたかを学ぶ	
9:45	10:50	塩川床固工群事業	・事業・工事概要説明:5分 ・現場関係者の話:10分	・工事現場の見学を通じて、実際に何が行われているのを知ってもらう ・現場で働く人の話を聞いて、仕事への関心を持ってもらう。	塩川床固工群 
			・現場体験(※1):50分	・普段関わる機会のない「現場内で行われているコト、モノ」へ直に触れ、体感してもらう 【重機に乗ってみよう】 【測量をしてみよう】 【石に穴を開けてみよう】	
11:00	11:30	大河原床固工群	・説明:5分 ・ドローンによる塩川周辺の映像:10分	・ドローンによる周辺の映像を見る。 ・最新の技術活用状況を知ってもらう。	魚放流イメージ 
			・魚放流、記念撮影:15分	・魚の放流を通じて自然の大切さを感じ取ってもらう	
11:30	—	大鹿小学校	・到着		

※1 現場体験について

【重機に乗ってみよう】

- ・土砂を掘る、均す、盛る、削るなど、非常に多くの場面で活躍する重機である「バックホウ」に搭乗して頂きます。
- ・見て、触れて、動かすことで重機のスケールを体感すると共に、用途に合わせて様々な機能を使い分けている事を知ることができます。
- ・搭乗写真が撮れる時間を可能な限り確保します。



【測量をしてみよう】

- ・現場では構造物の長さや高さをどのように測っているのか理解するため、実際に現場で使用している「光波計」という機器を使って距離と高さを計測します。
- ・測量結果の精度を確認できるよう、あらかじめ正解を用意しておき、結果と比較します。
- ・作業と役割を分担し協力することで連帯感や達成感を共有しつつ、標高の概念を感覚的に学ぶことができます。



【石に穴を開けてみよう】

- ・今回の現場では、現地で発生した石に穴を開け連結させたものを護岸として使用します。
- ・硬い石に穴を開ける体験をしてもらうことで、現場での作業手順などを理解してもらいます。

※ 写真等のデータについては、ご連絡いただければ提供いたします。

資料-2



集合写真



土石流模型実験



測量体験



ドローン体験



重機体験



石の穴開け体験



魚の放流